Panasonic

電源制御ユニット

品番 WU-L67

取扱説明書

- ■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- ■保証書は「お買い上げ日・販売店名」 などの記入を必ず確かめ、販売店か らお受け取りください。



保証書別添付

上手に使って上手に節電

このたびは、パナソニック電源制御ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
特長	4
各部の名前と働き	4
接続のしかた	6
■AC入力端子(後面)の接続のしかた ····································	
■信号入力端子(後面)の接続のしかた	··· 7
■ACコンセントへの接続のしかた	8
ラックマウントのしかた	9
定格・付属品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
■定格	表紙
■付属品······	表紙
保証とアフターサービス	表紙

安全上のご注意(必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように 説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」 内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。





この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、 感電、けが、器物損 壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してくださ い。

異常があるときは、

すぐ使用をやめる

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の 原因となります。

禁止

●ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因 となります。

分解禁止

●修理や点検は販売店にご連絡 ください。

不安定な場所に置かない



煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

●ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。



落下などでけがの 原因となります。

禁 止

△注意

通風孔をふさがない



内部に熱がこもり 火災の原因となり ます。

禁止

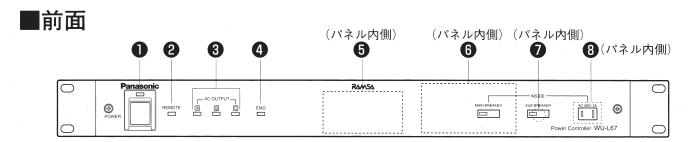
使用上のお願い

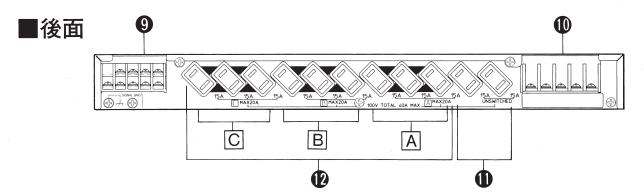
- ●本機はラックマウント専用機です。ご使用の際は、必ずEIA規格相当のラックにマウントしてください。
- ●ラック内の温度が十45℃以上にならないようにしてください。内蔵しているブレーカーの特性上、 周辺温度が上昇すると本機の電流容量が低下します(9ページを参照してください)。
- ●タイマーを用い本機を制御する場合、本機の出力遅延時間を考慮に入れて、タイマーを設定してください。
- ●音響機器以外の機器は、接続しないでください。
- ●前面パネルの内側の操作は販売店の方かまたは電気工事士が行ってください。

特長

- ●ミキサーや電力増幅器などの音響機器の電源を集中制御(入/切)する電源制御ユニットです。
- ●電源制御を外部機器からリモートコントロールできます。
- ●入/切できる容量(AC 100V)は、40Aまでです。本機を増設して容量を増やせます。
- ●非常用放送設備からの制御出力で、非常放送時に音響機器の電源を遮断できます。
- ●ノーヒューズブレーカー(メイン、サブ2系統)で過負荷保護します。
- ●メンテナンス時に便利なサービスコンセントを前面パネル内側に装備しています。電流容量3A(総容量40Aに含む)。
- ●出力系統(3系統)の入/切タイミングに時間差を設け、クリックノイズを防ぎ、電源ON時の突入電流の重畳による主幹側ブレーカーの遮断を防止します。

各部の名前と働き





●電源スイッチ[POWER]電源表示灯

- ACコンセント (A、B、C) の出力を「入/切|します。
- ●リモートLED②の点灯時は本機がリモートコントロールされており、この電源スイッチを切っても電源は切れません。

②リモートLED(REMOTE)

外部機器から電源が制御されているとき(リモートコントロールされているとき)点灯します。

❸系統ON/OFF LED[A、B、C](緑)

●ACコンセント**⑫**(国、園、区)から電源が出力 されているとき該当するLEDが点灯します。

●非常LED[EMG](赤)

非常用放送設備が起動したときACコンセント(A, B, C)の出力が遮断され、このLEDが点滅します。

(メイン:前面パネル内側)

- ●通常は「入」のまま使用します。
- ●ACコンセント (A) (A) の合計出力が20 Aを超えるとこのブレーカーが動作し、全て のACコンセント (A) (D) (A) (D) (D) の出力 が遮断されます。

(サブ:前面パネル内側)

- ●通常は「入」のまま使用します。
- ACコンセント (B、C) の出力の合計が20A を超えるとこのブレーカーが動作し、ACコ ンセント (B、C) の出力が遮断されます。

7ヒューズ(前面パネル内側)

- ●ACコンセント**3**のためのヒューズです。
- ●ACコンセント®の出力が3Aを超えるとこの ヒューズが溶断します。

−お願い──

- ●ヒューズの交換はブレーカー(メイン)を「切」に してから行ってください。
- 交換するヒューズは必ず同じタイプ(AC100V 3A)のヒューズを使用してください。

3ACコンセント(前面パネル内側)

電源スイッチや外部接続機器からのリモートコントロールに関係なくAC100V(最大3A)を出力します。

①信号入出力端子

- ●以下に示す場合使用します。
- 本機を増設するとき。
- 外部機器から本機の電源を制御するとき
- 非常用放送設備から電源を制御するとき。
- ●接続のしかたは7ページを参照してください。

MAC入力端子

- ●電源(配電盤)からの配線をこの端子に接続します。
- ●接続のしかたは6ページを参照してください。

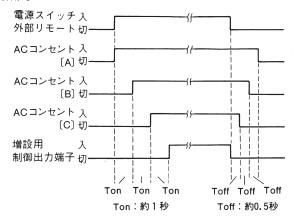
①ACコンセント(UNSWITCHED)

電源スイッチや外部接続機器からのリモートコントロールに関係なくAC100V(最大15A)を出力します。

PACコンセント[A、B、C]

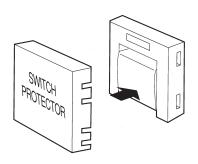
●電源スイッチ(リモートコントロールによる電源制御を含む)を「入」にしたとき、AC100Vを出力します)(機器の接続しかたは6ページを参照してください)。

●電源スイッチ「入/切」のタイミングは、 ACコンセントA、B、©で異なります(下図参照)。

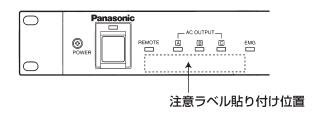


■付属のスイッチプロテクタ・注意ラベルについて

- ●本機をリモートコントロールでのみ電源制御をするときに、電源スイッチを「切」[※]の状態にして付属のスイッチプロテクタを取り付けてください。
 - ※「入」の状態のままでは、リモートコントロールにより電源を切ることができません。



●電源スイッチとリモートコントロールで電源 制御をする場合は、電源スイッチの右側に付 属の注意ラベルを貼ってください。



接続のしかた

■AC入力端子(後面)の接続のしかた

ーお願い-

- AC入力端子台(後面)関係の接続は電気工事士 が行ってください。
- ●工事中、配電盤スイッチ・ブレーカーは「切」にし てください。

●使用できる電線と端子

- |より線の場合:2.0mm²以上* 単線の場合:直径1.6mm以上* 電流容量の充分とれるものを使用してください。
- ●より線を使用する場合は、適合する円端子(右 図)をご使用ください。
- ●2.63~6.64mm²のより線を使用する場合は、 付属の円端子をご使用ください。
- *がいし引き配線の場合 電線管などに配線を収める場合は、収める配 線数によって、値が異なります。内線規程を 参考にしてください。

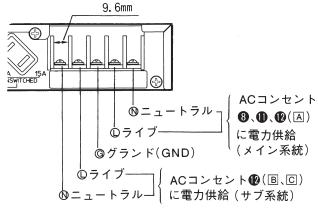
●電源の接続

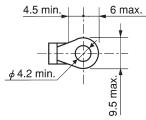
- ①配電盤スイッチ・ブレーカーを「切」にする。
- ②2本のねじをゆるめ、前面パネルを外す(ね じは前面パネルから外れません)。
- ③ノーヒューズ・ブレーカーを「切」にする。 出荷時は「切」になっています。
- ④配電盤から本機へ電源を接続する。

- ●使用できる電源(配電盤)は、20Aまたは30Aです。
- ●系統ごと(メイン、サブ)に主電源(配電盤)から の配線を分けて、直接接続してください。
- ●内線規程により、30Aを超える電源(配電盤)へ は、接続できません。
- ⑤取り付けたケーブルを、付属のクランプで止 める(ケーブル接続部に直接力が加わるのを 防ぐため)。
- ⑥後面左端にあるGND端子を大地にアースす
- ⑦接続完了後、配線に間違いがないか確認する。 確認後、配電盤スイッチ・ブレーカーとノー ヒューズブレーカーを「入」にする。
- ⑧前面パネルをもとどおりにねじ止めする。

●電源制御ユニットを増設する場合

増設時、AC100Vの合計電流が40Aを超える ときAC配線は、別系統の配線になるように してください。

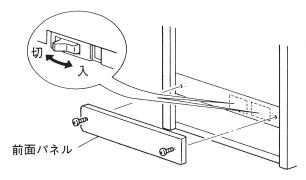


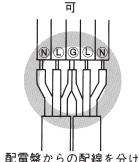


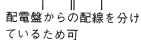
҈≜告

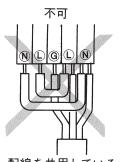
AC電源を接続する 際は、指定の線材 と方法で確実に接 続してください。

●電源線を端子台に接続する際のねじ締付トルク 1.2 N·m \sim 1.4 N·m {12.2 kgf·cm \sim 14.3 kgf·cm}

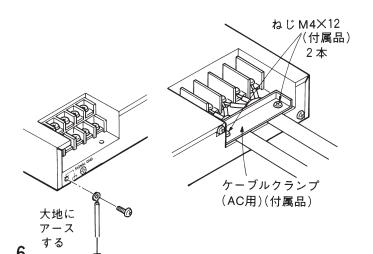




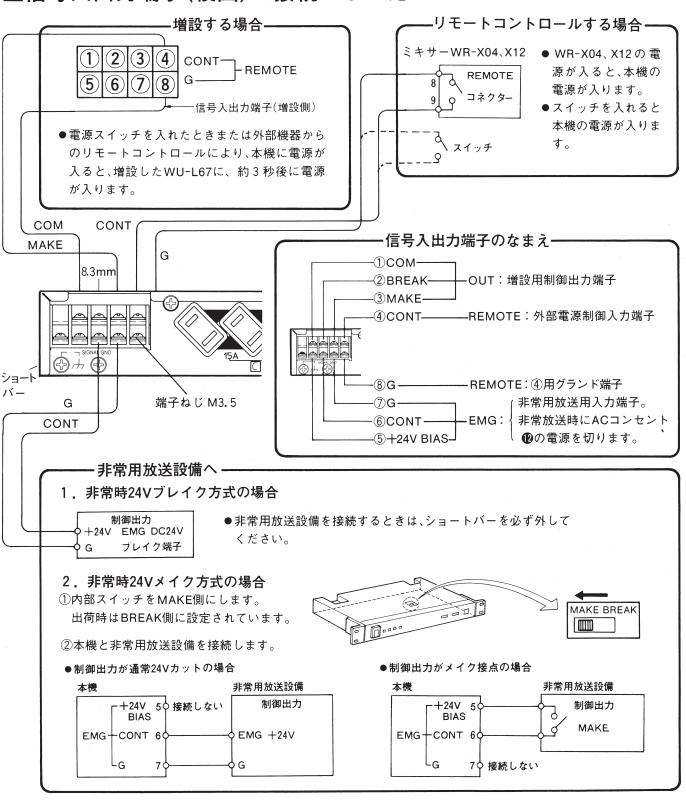




配線を共用している ため不可



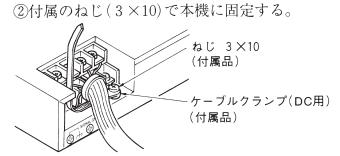
■信号入出力端子(後面)の接続のしかた



●接続後、付属のクランプ(DC用)で止める

ケーブルクランプ(DC用) (付属品)

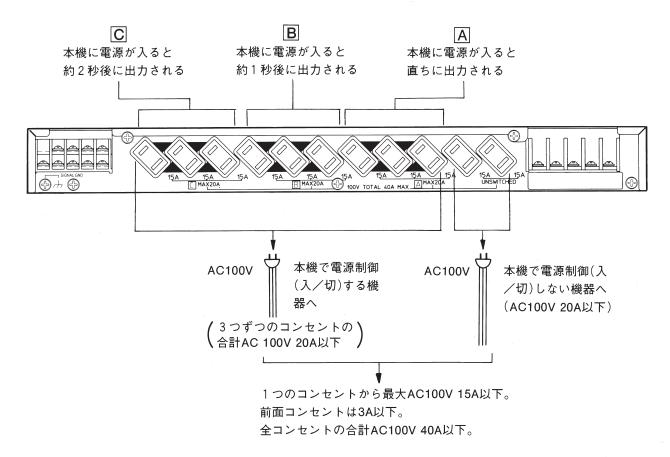
①付属のクランプ(DC用)で配線をまとめる。



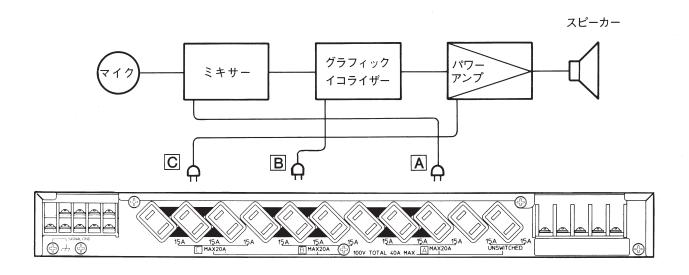
接続のしかた

■ACコンセントの接続のしかた

●ACコンセント(後面)の構成

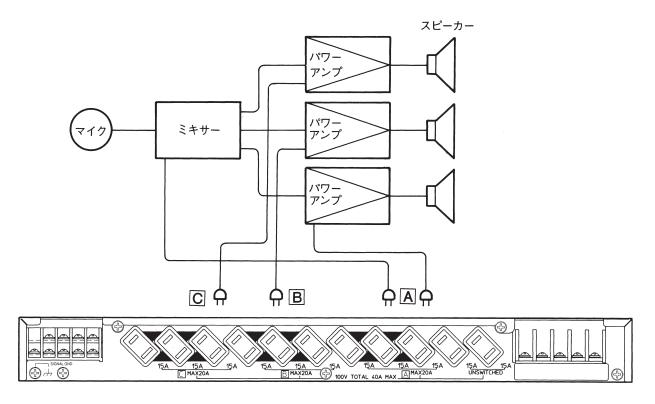


●クリックノイズを防止する場合



音声信号系統上で、入力に近い機器を国へ接続し、出力に近い機器を回へ接続してください。

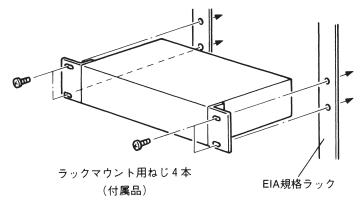
●突入電流の重畳を防止する場合



突入電流の大きな(パワーアンプ等)は、各系統国、国、区に分散して、接続してください。

ラックマウントのしかた

- ●必ずEIA規格相当のラックにマウントしてく ださい。
- ●ラック内の温度が+45℃以上にならないよう に対策をしてください。内蔵しているブレー カーの特性上、周囲温度が上昇すると本機の 電流容量が低下します。



(参考)

ブレーカーの周囲温度が 上昇すると、本機内部に内 蔵されているブレーカーの 定格電流は右図のように低 下します。

内蔵ブレーカー温度補正曲線 定格 120 格電 110 流 100 正率 90 多 0 20 40 ブレーカー周囲温度(℃)

(松下電工㈱カタログより)

各・付属品

格 定

源:AC 100V 50/60Hz 雷 消 費 電 力:約10W(本機のみ)

ACコンセント(前面):電源非連動×1(3A以下)

ACコンセント(後面):電源非連動×2

(1個当たり15A、2個で20A以下)

電源連動×9

(1個当たり15A、3個で20A以下) (メイン、サブ各系統最大20A以下

前面ACコンセント含む)

(全コンセント合計最大40A以下)

ON/OFF間隔:電源連動出力系統

ON時:約1秒 OFF時:約0.5秒

外部電源制御入力端子: 1回路(外部メイク接点により電源入)

非常用放送設備端子: 1 回路

• EMG DC 24Vブレイク(出荷時)

• EMG DC 24Vメイク

(内部スイッチ切換による)

增設用制御出力端子: 1接点(接点容量DC 24V 1A)

(無電圧メイク接点)

寸 法:480(幅)×44(高さ)×300(奥行)mm

(つまみなどの突起部含まず)

質 量:約4kg

H げ:前面パネル…黒色半艶塗装 什

(マンセルN1)

板…カラー鋼板(黒)

■付属品

注意ラベル1
スイッチプロテクター1
円端子(5.5-5、適合電線2.63~6.64mm²) ······5
ケーブルクランプ(AC用) ·············· 1

ケーブルクランプ(DC用) ············· 2(予備1) ケーブルクランプねじ(M4×12) ············· 2 ケーブルクランプねじ(3×10 Sタイト) ···········1 ラックマウントねじ(M5×12) ······ 4

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は… まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、 お買い上げの販売店からお受け取りください。 よくお読みのあと、保存してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるときは

お買い上げの販売店へご連絡ください。

- ●保証書の規定に従って、出張修理させていただ きます。
- 保証期間を過ぎているときは 修理すれば使用できる商品については、ご希望

により有料で修理させていただきます。

ただし、電源制御ユニットの補修用性能部品の 最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持 するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構 成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品 交換・調整・修理完了時の点検などの作業にか かる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材 料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣す る場合の費用です。

便利メモ	お買い上げ日		年	月	日	品番	WU-L67
おぼえのため 記入されると 便利です	販売店名	電話()	_			

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号 電話 フリーダイヤル 0120-878-410